



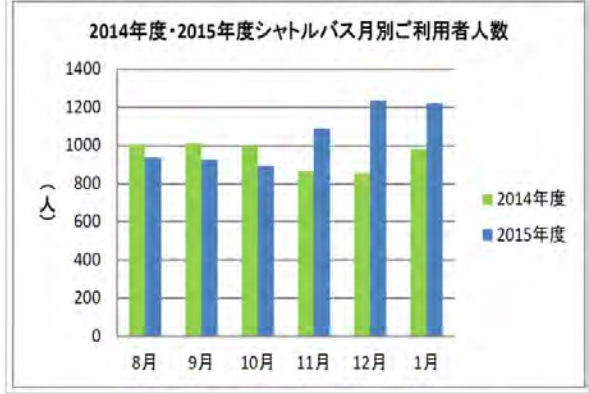
1. お見舞いの方へ

18時50分病院発の送迎バス「つるまきシャトル」が昨年9月に増便になってから、シャトルご利用のお見舞いの方全体が増えています。長期療養されている患者さまには大変うれしいことだと思います。でも、今インフルエンザが流行しています。患者さまがインフルエンザになると大変です。せっかくお見舞いが増えてきたのに、申し訳ありませんが、インフルエンザ流行の間は、不要不急、お子様のお見舞いはご遠慮下さるようお願いいたします。



お見舞いの折にはマスクの着用、アルコールでの手の消毒をお願いいたします。マスク、アルコールは入り口に置いてあります。

またインフルエンザ流行の際は南館6階パティオの閉鎖や集団でのリハビリ中止等、不特定多数が集まる機会を制限することがございますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



2. 患者さま・ご家族の皆様、鶴巻温泉病院CS賞候補者を推薦してください。



鶴巻温泉病院では患者さま・ご家族から推薦された個人をCS賞として表彰しています。CSはカスタマーサティスファクションの略、患者さま・ご家族の満足度のことです。今年も募集しますので、ぜひご推薦ください。推薦は病院内の意見箱に個人名とその理由を書いて入れてください。お電話や、お手紙では鶴巻温泉病院SSD(サービスシステム開発室)あてにお願いします。締め切りは4月30日です。前は140名を超える職員が推薦され、推薦数の多い職員を表彰しましたが、推薦された全員に特製図書カードを配布しました。

3. 職員の方へ、平成27年度 鶴巻温泉病院賞候補者を推薦してください。

鶴巻温泉病院賞は、鶴巻温泉病院の質の向上・知名度向上・運営等に功績のあった個人もしくは団体を表彰しています。4月までに候補者をリストし、6月に表彰します。金、銀、銅賞以外にCS賞、安全文化功労賞、学術功労賞があります。自薦、他薦を問いませんのでどんどん応募してください。締め切りは4月30日です。

4. 地域の認知症の方々を理解し、支えるために認知症サポーターになりましょう。

職員対象

認知症サポーター養成追加講座

介護予防普及啓発事業(厚労省)

サポーター:認知症について正しく理解し、地域や職場で温かく見守り支援する応援者

昨年の12月に、第24回地域連携公開セミナーにて認知症サポーター養成講座「認知症を学び、地域で支えよう」を開催し、約40名の地域の皆さんと約100名の職員が参加してくれました。私も地域の皆さんのグループディスカッションに参加し、地域で認知症の方を支えていこうという熱意を感じました。

認知症高齢者数は、2012年の時点で全国で約462万人、2025年には約15億の700万人を超え、65歳以上の高齢者の10%が認知症に罹患するとされており、今後高齢化に伴い認知症の患者さんの増加が見込まれます。

「地域の方々の支えになる病院」を目指す病院としても、全職員に「認知症サポーター養成講座」を要請してもらい、病院職員としてより進んだ認知症ケアの取組みのきっかけにしてくれることを期待し、追加講座を開催することにしました。是非参加してください。

第2回: 2月26日(金)18:00-19:30 多目的ホール 定員50名
オレンジキャラバン隊:鶴巻高齢者支援センター 佐藤雅美
ライフアザザ鶴巻 中尾陽子
申込締切日 2月12日(金)

第3回: 3月9日(水)18:00-19:30 多目的ホール 定員50名
オレンジキャラバン隊:鶴巻温泉病院看護部
榎本真紀・鈴木大輔・浮田穂
申込締切日 2月24日(水)

申込方法

- 各部署ごとに取次ぎとの、miraメールにて「参加者の職種とフルネーム」を地域連携室 啓発課へ送信してください。
- 定員に4名超過の切替をさせていただきます。
- 注:学費カードの対応はあります。
- オレンジリングの配布は講座終了後にご提出いただいたアンケート用紙と引き換えにいたします。

認知症サポーター追加講座事務局 看護部 榎本・鈴木大輔・浮田
地域連携室 岡本・伊丹・松澤・谷塚

認知症サポーターになるとオレンジリングがもらえます。鶴巻温泉病院では職員全員がオレンジリングを持つことを応援します。

昨年12月に地域連携公開セミナーで養成講座を開催し、40名の地域の方々と100名の職員がサポーターになりました。職員全員がオレンジリングを持てるように職員対象の養成講座を2月26日と3月9日に開催しますので、ぜひ参加してください。

5. 神奈川県障害者就労支援研修会で講演しました。

当院の障がい者雇用への取り組みが注目され、担当の宇賀神哲治係長が「The Challenged」鶴巻温泉病院に学ぶ」というタイトルで神奈川県で講演をしました。

目立たない地道な活動が認められると嬉しいですね。



平成27年度 障害者就労支援研修会

“The Challenged”
～鶴巻温泉病院に学ぶ～

「これから障がい者雇用を始めたいが何から始めるか悩んでいる」「どんな人を求めている?」「どんな仕事を求めている?」「どのようなサポートが必要?」など様々な疑問にお答えします。

今回は医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院 宇賀神哲治氏をお招きし、障がい者をチャレンジスタッフ、障がい者の実習や見守りを担当する役割をチャレンジコーディネーターとして、病院内でやっている様々な取り組みや工夫について、事例を交え、お話しいただきます。

雇用を検討されている企業担当者、就労支援機関、福祉、医療、行政担当者、当事者の方、テーマに関心のある多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時:平成28年1月22日(金)
14:00~16:00(開場:13:30)

場 所:平塚市中央公民館 4階 小ホール(平塚市道分1-20)

定 員:100名(入場無料)

●神奈川県障害者就労相談センター紹介
障害者就労相談センター 就労支援課長 野本史男

●障がい者雇用の取り組み
講 師:医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
総務課係長 宇賀神哲治氏

主 催:神奈川県障害者就労相談センター
共 催:平塚市障がい者自立支援協議会 就労支援部
障がい者就業・生活支援センター サンシティ